

## Press Release

2023年3月31日

【タヒチ観光局】  
アジア最大級 LGBTQ+の祭典  
「東京レインボープライド 2023」にブースを出展！  
～LGBTQ+フレンドリーなタヒチの歴史や文化を紹介～

フランス領ポリネシアに浮かぶ大小 118 の島々の観光促進を展開するタヒチ観光局(正式英語団体名:Tahiti Tourisme、最高経営責任者:ジョン-マルク・モスラン)は、2023年4月22日(土)、23日(日)の両日、代々木公園にて行われる「東京レインボープライド 2023」に出展いたします。

### 東京レインボープライド 2023



変わるまで続ける  
Press on till Japan changes.

「東京レインボープライド」とは、特定非営利活動法人 東京レインボープライド(共同代表理事:杉山文野、山田なつみ)が LGBTQ+をはじめとするセクシュアル・マイノリティの存在を社会に広めると共に「"性"と"生"の多様性」を祝福する目的で、毎年開催しているもので、アジア最大級のLGBTQ+関連イベントとして知られています。

「変わるまで、続ける」をテーマに開催する本年のイベントでは、LGBTQ+フレンドリーを掲げる企業や支援団体がブース出展する他、代々木公園周辺を練り歩くプライドパレードやステージパフォーマンスなどが行われる予定です。

タヒチ観光局は、同イベントへの出展を通して、タヒチの島々の魅力を訴求し、LGBTQ+フレンドリーなタヒチの社会や歴史についての情報を発信します。

「東京レインボープライド 2023」の日程等は以下のとおりです。

- 会期: 4月22日(土)午前11時 - 午後6時  
4月23日(日)午前11時 - 午後6時
- 会場: 東京都渋谷区代々木公園イベント広場
- 公式サイト: <https://tokyorainbowpride.com/>



© Myles McGuinness

### タヒチの島々とLGBTQ+の方々の歴史

19世紀初頭、タヒチの島々にやってきた西洋人は、第3の性として生活する人々に出会いました。この人々は「中間」を意味する「マフ」と呼ばれ、男性と女性の両方の特徴を兼ね備えた特別な存在として地域社会に受け入れられ、尊敬を集めていました。この「マフ」というアイデンティティは、トランスジェンダーとはまた別のものとして捉えられ、現在も自然に受け入れられています。さらに、「ラエラエ」と呼ばれるアイデンティティも存在しています。ラエラエは、西洋のジェンダーの概念とは異なるものの、トランスフェミニンに近いアイデンティティで、女の子のいない家庭で、女として育てられた男の子のことです。現在でもタヒチでは、大人に成長する過程で、自分がマフやラエラエとして生きることを自由に選択できる、個人の意思を尊重する慣習が残っています。このような文化的な背景から、タヒチの島々においてLGBTQ+の方々はあたたかく歓迎されています。

## 同性婚の挙式とハネムーンも歓迎



2013年5月、フランスで同性婚が認められました。そのため、フランスの一部であるフランス領ポリネシア、タヒチの島々でも認められています。ここでは、結婚式の準備をサポートするために新しい法律が制定され、外国籍の方々もタヒチの島々で挙式を行いやすくなりました。

### タヒチの島々について

南太平洋の中央に位置する、大小118の島々から構成されるフランス領ポリネシア。「タヒチ」と総称されることも多い、島群内の最大の島、タヒチ島までは東京から直行便を利用した場合、約12時間でアクセスすることができます。タヒチの島々は純白の砂浜、見事なターコイズブルーのラグーン、珊瑚環礁から火山にいたるまで変化に富んだ景観で世界的に広く知られています。多くの島で、水上ヴィラを備えた豪華なリゾートから家族向けのゲストハウスまで豊富な種類の宿泊施設をご用意しており、プライベートチャーターや定期クルーズによるセーリングなどのバラエティに富んだアクティビティをお楽しみいただけます。タヒチの島々では常に「プライバシー」が自然な形で確保されており、リラクゼーションを促し、一緒にご旅行をする方とのつながりを取り戻せるような、“マナ”の精神を感じられる空間をご提供します。“マナ”とは「すべてのものをつなぐ生命力と精神のこと」を意味する現地由来の言葉で、タヒチでは大切なものであると考えられています。

## タヒチ観光局について

タヒチ観光局は、フランス領ポリネシアの公式観光促進組織です。世界各国からタヒチの島々への観光客誘致を主なミッションとして掲げ、世界 20 ヶ国に 9 つの海外事務所を展開しています。旅行業界向けのマーケティング活動をはじめ、広告、広報活動、販売促進、イベントなど広範な活動をグローバル規模で展開しています。詳細については、公式サイト (<https://tahititourisme.jp/ja-jp/>) をご覧ください。

＜本リリースに関するお問い合わせ＞  
タヒチ観光局 日本事務局（アビアレップス株式会社内）  
Eメール: [info@tahititourisme.jp](mailto:info@tahititourisme.jp)  
電話: 03-6261-5685 Fax: 03-6262-5944  
担当: 宮本